

今回の大会は今年9月14日～16日札幌で開催される全日本医師テニス大会の準備会を兼ね、札幌市医師会と北海道テニス大会の合同テニス大会となった。全道から14組28名と、最近ではまれにみる大勢の参加者が札幌平岸庭球場に集まり、4ブロックに分かれての戦いとなった。

Aブロックは深谷・別役組が3戦全勝と圧倒的強さで優勝しました。別役先生は、はるばる東京から故郷札幌に遠征しての勝利でした。準優勝は久しぶりに参加した佐々木・腰山組、1位は岩見沢市の松本・南組、2位は花谷・引野組でした。Bブロックは全国大会でも活躍する服部(美瑛町)・三浦(小樽市)組が優勝、西田・武田組が準優勝、武市・宮崎組が1位、岩見沢市の伊藤・海老原組が2位でした。Cブロックは阿部・今津組が接戦を制して優勝、八木・守屋組が準優勝、藤田(小樽市)・四倉(初参加)組が1位でした。夫婦ミクスト組のDブロックは中根組が優勝、小谷組が準優勝、三品組が1位でした。

午後1時から平岡尾州館で懇親会が開かれ、和気あいあいと戦いぶりを褒め称え合いました。同時に開かれた北海道医師テニス協会の総会では、日本医師テニス協会副会長に3期6年務めた八木に代わり、服部昌男先生を推薦することが決定しました。第46回全日本医師テニス大会(北海道大会)の深谷実行委員長より準備状況が報告されるとともに、今回出席の会員にも是非参加するよう呼び掛けられました。

文責：八木整形外科病院
八木 知徳



令和元年6月30日 北海道・札幌市医師テニス大会参加者 五十音順

医師名	医療機関名
阿部 泰久	あべ内科クリニック
伊藤 正美	中央医院
今津 純夫	勤医協札幌西区病院
海老原琢磨	海老原医院
小谷 晃司	コロンビア内科
小谷 里美	
腰山 達美	大通こしやま内科消化器クリニック
佐々木 勲	クラーク病院
武市 紀人	しのろ耳鼻咽喉科クリニック
武田 修	たけだ皮膚科スキンケアクリニック
中根 一好	真栄病院
中根 泰子	
西田竜太郎	栄町レディースクリニック
服部 昌男	美瑛町老人保健施設 ほの香
花谷 馨	北海道対がん協会
引野 講二	KKR札幌医療センター
深谷 徹	ふかや皮フ科クリニック
藤田 雅彦	ウェルネス望洋台医院
別役 徹生	東京天使病院
松本 光博	松本皮膚科クリニック
三浦 悟	三浦外科肛門科
三品 壽雄	北海道大野記念病院
三品 典子	
南 俊郎	松藤医院
宮崎 広亀	内科・胃腸内科平岸台クリニック
守屋 敬純	新さっぽろ小児科
八木 知徳	八木整形外科病院
四倉 昭彦	カレスサッポロ北光記念病院

試合結果

Aブロック

		1	2	3	4	勝敗	順位
1	深谷 別役		⑥-2	⑥-1	⑥-1	3-0	優勝
2	腰山 佐々木	2-6		⑥-1	⑥-4	2-1	準優勝
3	花谷 引野	1-6	1-6		5-6	0-3	2位
4	松本 南	1-6	4-6	⑥-5		1-2	1位

Bブロック

		1	2	3	4	勝敗	順位
1	服部 三浦		⑥-4	⑥-5	⑥-4	3-0	優勝
2	武市 宮崎	4-6		1-6	⑥-3	1-2	1位
3	西田 武田	5-6	⑥-1		⑥-4	2-1	準優勝
4	伊藤 海老原	4-6	3-6	4-6		0-3	2位

Cブロック

		1	2	3	勝敗	順位
1	阿部 今津		⑥-3	⑥-5	2-0	優勝
2	藤田 四倉	3-6		1-6	0-2	1位
3	八木 守屋	5-6	⑥-1		1-1	準優勝

Dブロック

		1	2	3	勝敗	順位
1	小谷		2-6	⑥-4	1-1	準優勝
2	中根	⑥-2		⑥-1	2-0	優勝
3	三品	4-6	1-6		0-2	1位